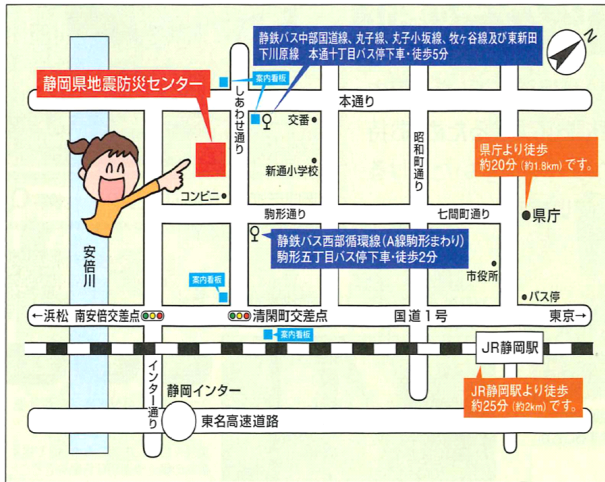


知る。 備える。 行動する。

あなたも行ってみよう！

■ アクセス



バスでのご案内

しずてつジャストライン

- 中部国道線・丸子線・丸子小坂線・牧ヶ谷線
東新田下川原線「静岡駅前（7番）」
本通十丁目バス停下車 徒歩5分
- 西部循環線（A線駒形まわり）
「静岡駅前（8番A）」駒形五丁目バス停下車
徒歩2分

東名でのご案内

東名静岡インターを降り「インター通り」を
北進、国道1号「南安倍」交差点を右折、
2つ目信号の「清閑町」交差点を左折、
「しあわせ通り」の左側

ご予約

見学を希望される方は
WEB予約システムにより
事前予約をお願いします。



お問い合わせ

〒420-0042
静岡市葵区駒形通5丁目9番1号
TEL.054-251-7100
FAX.054-251-7300

入場無料 事前予約をお願いします **休館日** 月曜日、年末年始

開館時間 9:00～16:00 **無料駐車場完備** 大型バス4台、乗用車42台

遠方に住んでいて、なかなか足を運べない…そんな方には「デジタル地震防災センター」
や「サテライト地震防災センター」がオススメ！

デジタル地震防災センター

3Dウォークスルー（館内疑似見学ツアー）で、パソコン
やスマホから館内の様子が見学できます。OR コードよりア
クセスできます。通信費はご負担願います。



サテライト地震防災センター

各市町村庁舎に一定期間、パネル（地震、風水害、火山災害等）を設置した
り、集客施設などのイベント会場へ地震体験車やVR体験による疑似体験
を実施しています。



←藤枝総合庁
舎でのサテラ
イト地震防災セ
ンター様子
R7.6.6～6.12

企業の方々には、新入社員や防災担当職員への社内研修、防災訓練の一環として御利用いただいています！

利用者の声

フォスター電機株式会社

センター施設見学並びに防災講話で大変お世話になりました。
あらためて地域防災について全体を俯瞰できるよう学びを重ねた
く、今後も御指導くださいますようよろしくお願い申し上げます。
島田市立六合小学校 4年生

見学させていただき、ありがとうございました。地しんのしん
度6弱を体験して、もし島田市に地しんが起きたら、しん度6強
なので、これより強いゆれがくるんだと思うとこわくなってき
ました。家に帰って、食料を備えたり、家ぐを固定してあるか、
確認しておきました。このしぜつで学んだことを家族に伝えてみ
たいです。



中部防災だより NO.25 令和7年秋号

トピックス

静岡県地震防災センター特集

- ・地震防災センターの魅力に迫る！
- ・地震防災センターを大公開！
- ・あなたも行ってみよう！



編集・発行
静岡県中部地域局
藤枝市瀬戸新屋 362-1
藤枝総合庁舎本館2階
TEL 054-644-9104
Mail chubu-kiki@pref.shizuoka.jp



静岡県地震防災センター

Shizuoka Prefectural Earthquake Disaster Prevention Center

あなたの住む地域に「どんな災害が起こるのか」知っていますか？
その災害が「どのようにして発生するのか」わかりますか？

今 何ができるのか 何をすべきなのか 一緒に考えませんか？

地震防災センターの魅力に迫る！



平成元年4月、地震防災に関する啓発、人材育成、情報発信
等を目的として開館しました。

近年、地震、津波のみならず、風水害、土砂災害、火山災害
等災害が多様化、激甚化していることから、あらゆる災害への
対応を見据え、令和2年にリニューアルオープンしました。

静岡県地震防災センター 片瀬参事



センターのコンセプトは、「知る 備える 行動する」です。知った
こと、感じたことを生かし、自分は何を備えるか、どう行動すべきか
を一緒に考えていただくことを目指しています。
大切にしているのは、「人が人に伝える」ことです。見学された皆
さんが、地震や風水害に備えていただくことで、少しでも災害の被害
を減らしていきたい。そんな思いを、ツアー形式で 施設を御案内し
ながらお伝えします。
皆様の御来館を、心からお待ちしております。

中部地域局 白濱危機管理監

見学していると、自然と防災意識が高まってきて、備えの重要性
を改めて実感できます。

そして、今の備えで足りない部分を発見し、帰ったら早速対策を
しようという気持ちになります。



中部地域局 佐藤危機管理課長



スケールの大きな展示やユニークな模型、大人数での体験装置は専
用の施設ならではのです。
ガイドさんのわかりやすい説明のおかげで、地震や風水害、火山災
害や防災について楽しく学ぶことができました。
ここでの体験は災害と防災について考えるきっかけになります。

静岡県地震防災センターを大公開！

1F

地震・津波
Earthquake
and Tsunami



地震のしくみを探ろう

このエリアでは、地震のしくみをガイドさんのわかりやすい解説で学ぶことができます。



館内のすべての壁が特大パネルの資料です！

地震体験

南海トラフ地震や東日本大震災を想定した揺れが体験できます。地震発生時にどんな行動ができるか、自分事として感じてください。



中部地域局 危機管理課
吉田主事

中部地域局の地震体験車は「震度6弱」までしか体験できないので、「震度7」を初めて体験しました。大きな揺れに加え、迫力のある音と映像が流れ、臨場感がすごく、怖さを実感しました。

キャプションがわかりやすい！
QRコードを読み込めば、6ヶ国語にも対応！



ふじのくに防災シアター

大迫力の映像で、災害の怖さを実感します。映像に合わせて、座席が・・・？座席に秘密が隠されていますので、ぜひ確かめに行ってください！

「備え」コーナー

建物の耐震化、家具固定、備蓄品の知識だけでなく、発災時の行動や避難生活について具体的に教えてください。



災害用伝言ダイヤル(171)の練習ができます。大パニックの災害時、落ち着いてこういったツールを使うために…。子どもたちにも経験させておきたい…。

地震・津波・液状化の実験

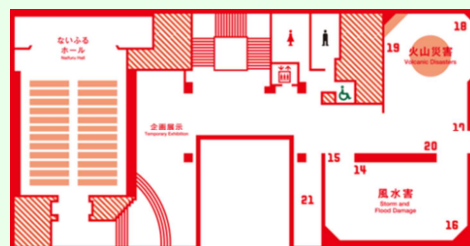
地震、津波、液状化のメカニズムを実験を通して学ぶことができます。大人も前のめりで見入ってしまいます。



液状化の実験中…

2F

風水害
Storm and
Flood Damage
火山災害
Volcanic Disasters



風水害コーナー

台風、豪雨など気象に関する災害が増えてますよね。そのメカニズムと備えについて学ぶ必要性を強く感じます。



火山災害コーナー

富士山プロジェクションマッピングでは、立体模型に投影される映像により、富士山の火口や溶岩の流れを観察できます。

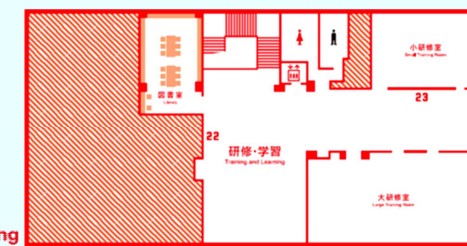


火山灰の影響も考えなければなりません。降灰時の正しい対処法を知りましょう！



3F

学習・
研修エリア
Learning and Training



地震のことだけだと思っていましたが、風水害や火山災害などについても知ることができ、勉強になりました。



3階には大研修室、小研修室があり、職員による講話や研修の場として使用できます。学校や事業所など、大人数にも対応しています！



中部地域局 地域課
勝又班長